

No.05 2025年12月28日

降誕後第一主日礼拝
説教『星に導かれて』
司会 市川真美恵さん
司会 吉丸初美師
奏楽 自動演奏機
招詞 Iヨハネ手紙 1章1~4節
主の祈 (564)
讃詠 5 4 6
交説詩編 1 3 3 編
祈祷
讃美歌 21 - 2 5 5
使徒信条 (566)
聖書 マタイ福音書 2章1~26節
説教 (口語訳2頁、新共同訳2頁)

『星に導かれて』

祈祷
讃美歌 21 - 2 4 7
金謝
感謝報告
頌祝
祝後
歌 5 4 0
金
謝
告
榮
禱
奏

次週の礼拝(降誕後第二主日礼拝)
説教『少年イエスの驚きの行動が示すもの』
ルカによる福音書 2章41~52節
招詞 Iヨハネ5章6~12節/交説詩編93編
讃美歌 546、21-275、21-431、541

礼拝当番
今週 28日 司会 安部愛さん
次週 4日 司会 市川真美恵さん
会堂清掃奉仕 1月18日(日)
コーヒータイム後に行ないます

本日の集会

★教会学校 午前9時45分
★コーヒータイム 礼拝後~
それぞれの思いを語り合いましょう。

今週の集会/スケジュール

●レコードコンサート 12月31日(水)13時~15時30分
モーツアルトピアノ協奏曲第20番 二短調 K.466
ベートーヴェン第九 大晦日クラシックでのひと時
§2026年元日礼拝 1月1日(木) 14時~

日本聖公会広島復活教会牧師 竹内宗先生
場所:日本聖公会 広島復活教会

次週以降のスケジュール等

✿めぐみ幼稚園三学期始業式 1月8日(木)10時
子どもたちの三学期の歩みをお祈りください。

★伝道師は1月1日(木)~7日(水)まで所用のためお休みです。1月4日(日)の礼拝説教は山根眞三牧師が奉仕してください。聖餐式も行いますので、お誘いあわせの上、ご参加ください。

★1月定例教会役員会 1月18日(日)コーヒータイム後
教務・教勢報告、クリスマス祝会の反省会
会計報告、教会役員の健康と働きをお祈りください。

●レコードコンサート 1月18日(日) 13時~15時30分
ドボルザーク 弦楽四重奏曲「アメリカ」作品96
ドボルザーク ピアノ五重奏曲 イ短調 作品81
交響曲 第九 ホ短調「新世界より」作品95

§2026年 広島キリスト教一致祈禱会 1月25日(日)

◎クリスマス特別献金 ◎

神様の恵みを感謝して、感謝と献身の祈りの
中にクリスマス特別献金を捧げましょう。

目標額 350,000円

◇今週の説教要旨(降誕後第一主日礼拝)

『星に導かれて』マタイ福音書 2章1~26節
アドベントと降誕祭を守り、今日は今年最後の主日礼拝です。主イエス・キリストの誕生は、天使たちがこぞって神を讃美したほど喜びに満ちた出来事でした。この知らせは夜の野原の羊飼いたちだけでなく、遠い東の国にも及んでいたのです。東方の博士たちは星を見てイエス様の誕生を知り神の導きを求めて旅をし遂にはエルサレムに着きそれから彼らの判断でヘロデ王の王宮へ行きました。

そこで、ユダヤ人の王の誕生を聞いたヘロデ王は、恐れエルサレムの人々もまた不安に包まれました。王の恐れは暴力と混乱を生むことを、人々は知っていたからです。イエス様の誕生は、喜びであると同時に、この世の権力にとつては脅威でもありました。しかし、その恐れの只中にあっても、神は静かに働き、守りと導きを与えられています。

聖書の言葉によって、メシアはベツレヘムで生まれると示され、博士たちが外に出ると星は再び彼らの前に現れました。神は彼らを見失っておらず、彼らは今度は星に導びかれて、幼子イエス様のもとに辿り着き、飼い葉桶に眠る貧しい姿に躊躇なく、ひれ伏して拝み宝物を捧げたのです。つい自己判断をしてしまう私たちの弱さを知っている神は、責めずにそばで導かれています。あなたは何を知っているのか、と問われているようです。イエス様の時代も全てを知っていたのは、賢い人々ではありませんでした。社会的に低い羊飼いたちや、異邦人である博士たちが神の愛と希望を受け取りました。しかしイエス様は誕生は誕生の時から命を狙われこの世の暴力の中に身を置かれていましたが神は幼子を守り導き続けられたのです。

2025年阪神淡路大震災から30年、原爆投下・敗戦後80年。そして昭和100年の節目の年でした。一年を振り返ると、嬉しいこともあります。思い出したくないこともあつたかもしれません。そして今、私たちは2026年に向かって踏み出そうとしています。今年、神の恵みを豊かに与えられ過ごせたことを感謝いたします。そして、新しい年を迎える今、静かに神の言葉に耳を傾けたいと思います。

先週の集会	男	女	計
教会学校	0	0	0
主日礼拝	2	16	18
クリスマス祝会	3	16	19
燭火礼拝	4	11(3)	15